

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	030101160	予算コード	06090620	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A
事務事業名	在宅医療・介護連携推進事業			正規職員数 0.68	国庫支出金 38	有効性	C	平成29年度は、当市と田尻町の枠組みで実施したが、次年度は各市町毎の課題に応じて当市が中心に実施していくものと、広域連携の面では泉州南部の3市3町の枠組みで実施していく。	事務事業実施内容 田尻町と共に多職種連携での会議、研修会を実施し、在宅医療と介護の推進を図った。
担当課	高齢介護課			嘱託職員数 0	府支出金 19				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債 0	効率性	未入力		
	■法律・政令・省令			歳出(千円)	その他 0				
	介護保険法			人件費総額 5,594	一般財源 5,636	妥当性	C		
					減価償却費 0				
				事業費 99	受益者負担	該当なし			
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円) 5,693	緊急性	C			
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円) 57					
対象				活動指標	H29実績	公的関与	A		
その他	対象数			医療・介護関係者の研修会	2.0				
地域の医療・介護の関係者等						実施主体・委託化	C		
事業の内容						他の事務事業との関連	該当なし		
医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の医療・介護の関係者が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療と介護を一体的に提供するために必要な支援を行う。				成果指標	H29実績	透明性	該当なし		
						財政健全化計画	該当なし		
						財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標	H29実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的									
医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者に対して在宅医療と介護サービスを一体的に提供することにより、人生の最期まで住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることのできる社会の実現を図り、地域包括ケアシステム体制の構築に寄与する。									